

パソコン相談 窓口設置 の 提案

行政改革に 少し 関係する 事項として、役場に 町民への パソコン・スマホ の 利用に 関わる 相談の 窓口部署 を 設けるよう 提案します。

識字率 という 文化バロメータ が あります。日本は 寺小屋という 明治以前からの 伝統が あって、ご存知のように 識字率は 他の国々に 誇ってもいい 状況です。

しかし それが 現在は、情報技術を 住民が どれだけ 活用できているか に 変わってきています。

いわゆる 住民の 間の、出来る人と 出来ない人 という、情報格差 の 問題です。小学高学年・中学校 では パソコンを 使用する 授業が ありますが、今まで 基礎を 教わったことのない 高齢者は、テレビなどで 見聞きする 情報機器にとまどっている というのが 実情です。

役場に 多くの パソコンが あり、それに向かって 仕事をしている 様子で 分かるように、パソコンが 使えなければ 職を 得られないことが 今や 常識に なっています。

これから 町民一人ひとりに マイナンバー・カード が 発行され、パスワードも 自分で 管理するという 世界の 幕が 開かれようとしています。

このような 時代に、パソコンや スマホの 使用で 困った 時、或いは 情報セキュリティで 不安が あった 時、役場の 部署として その 個人の 相談にのる 窓口があることは 時勢に かなっています。

大勢が 押し寄せることはない、担当も かけもちで 出来る と 想定しますが、まず 一步を 踏み出せば、教育の 相談や 健康の 相談と 同様に、パソコン・スマホ 相談窓口 が やがて 町民に 感謝されることは 間違いない と 考えます。

役場は 先進的な 人材が 集まっています。 よって ここに 提案するものです。